

# くしろ市議会だより

News from Kushiro City Assembly



くしろ市議会だより

2023年5月 No.78

代表質問 ……2P~4P  
本会議(質疑・一般質問) ……5P  
委員会審査・討論ほか ……6P~7P  
定例会審議結果ほか ……8P

くしろの市民の皆さんと  
くしろ市議会の  
懸け橋となる情報紙



令和5年2月定例会が開催されました。今議会の概要をお伝えします。

Pick Up!

## 令和5年度予算可決!

2月定例会では、市長より令和5年度予算案が示されました。議会が注目する2つの分野を取り上げます。



### ①子育て支援の充実

- 子ども医療事業 **4億4,349万円**(うち拡充分 1億207万円)  
中学生までの入院・通院および高校生等の入院に係る医療費の無償化、子どもの医療費助成に係る所得制限の撤廃
- 子育て環境充実事業 **1,551万円**  
釧路フィッシャーマンズワーフMOO5階多目的アリーナを活用した乳幼児の遊び場(ちびっこマンデー)の遊具の拡充

### ②災害に強く、しなやかなまちづくり

- 大楽毛津波避難複合施設整備事業 **1億4,497万円**  
整備に伴う基本設計および実施設計
- 津波一時避難場所整備事業 **1,976万円**  
大楽毛小学校および音別中学校の津波一時避難場所整備に伴う実施設計、既存の津波一時避難場所等における地震自動解錠装置(キーボックス)の設置

Pick Up

### 各窓口における 委任状様式の統一を

総務文教常任委員会 三木 均 委員長

住民票の写しや所得(課税)証明書などを代理人が取得する際に必要となる委任状について、質問がありました。

委員会での主な質疑

Q 市役所の各窓口によって提出する委任状様式が異なるため、複数枚の委任状を書かなければならないなど、市民にとって大きな負担となっている。様式を統一することはできないか。

A 市民サービス向上や業務効率化の観点から、戸籍住民課や福祉部、子ども保健部などの関連する部署において様式の統一化に向けた協議を開始しており、令和5年度から統一した様式に変更する予定です。

Pick Up

### 上下水道料金の支払いを 口座振替から決済アプリを利用 した支払いへ変更する手続きは

経済建設常任委員会 秋田 慎一 委員長

釧路市のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する施策の一環として、令和5年度より、上下水道料金のスマートフォン決済アプリでの収納を開始します。

委員会での主な質疑

Q 口座振替の利用者が、この支払い方法に変更する場合の手続きを確認したい。

A スマートフォン決済の導入は、市民サービスや利便性が向上するものと考えている。口座振替からの支払い方法の切り替えは、電話もしくは窓口で納付書を発行する手続きを取り、納付書に印字のバーコードを読み取り決済を行うことになる。DXの推進や多様な働き方に対応するため、上下水道料金に係るオンライン申請等についても導入を検討していきたい。

Pick Up

### 北海道経済産業局より 「北国の省エネ・新エネ大賞」 優秀賞を受賞

民生福祉常任委員会 佐藤 勝秋 委員長

理事者から、「令和4年度『北国の省エネ・新エネ大賞』の優秀賞を受賞した。釧路市の環境基本計画の着実な推進については、全庁横断的な取り組みのほか、市民一人ひとりの理解と協力を得ることが欠かせないところであり、そのような観点から、さまざまな普及啓発活動に取り組んでいる。インスタグラムの活用も取り組みの一つであり、このたびの受賞については、投稿内容や職員自らが投稿する内容の企画、取材、写真の撮影を行うことで予算をかけずに実施可能な点などが総合的に評価されたものです。」との報告がありました。



次回の6月定例会は6月21日(水)午前10時から開会の予定です。



# 本 会 議

## 各 会 派 代 表 質 問

3月2日(木)

### 確かな学力の確立に向け、教員の授業力の向上を



**問** 子どもたちの生きる力を育むための確かな学力の確立には、要となる教職員の存在は欠かすことができない。教員の授業力向上のための取り組みを示してほしい。

**答** これまでも、今日的な教育課題に応じた教員研修や、優れた授業力を有する教員による授業公開等を通して、教員の授業力向上に努めてきた。新年度には秋田県大館市の授業マイスターを招聘し、実際の授業を公開するなど、より一層、授業改善・授業力向上を推進していきたい。

**問** 地域創生臨時交付金により進めてきた、市民生活や中小・小規模事業者などへの救済対策の主な事業内容と総額を示してほしい。

**答** 令和2年度は、店舗の休業や時短営業に協力いただいた事業者への支援や子育て世帯への

商品券支給、プレミアム付き商品券発行事業への支援等により、決算額で約45億7千万円。令和3年度は、飲食店の事業継続のための支援金、国の子育て世帯への臨時特別給付金の所得制限を超える世帯等への給付など、決算額で約20億1千万円。令和4年度は、水道・下水道の基本料金や給食費の免除等で、予算ベースで約23億5千万円、3カ年の総額は約89億4千万円となっている。

**問** コロナ禍からの脱出が見え始めてはきたが、市民にとっては引き続き物価高騰という不安要因が残っている状況である。政府の物価高騰対策は、市に十分な効果をもたらしたのか、見解を示してほしい。

**答** 政府が、原油価格高騰への対策として、昨年1月から石油元売り会社に対する補助金を交付し、今年1月からは電気・ガス料金の負担軽減対策を開始していることで、一定程度の抑制はなされているものと認識している。

**問** 釧路市ビジネスサポートセンターk-Bizは、地域経済のさらなる発展のため開設され、4年目に入った。事業所の利益アップや雇用拡大の効果などの実績を示してほしい。

**答** 昨年9月に実施した利用者アンケートでは、相談により良い変化があった事業者は83.7%、

### 自民市政クラブ 草島 守之 議員

売り上げが上がった事業者は26%であった。雇用拡大の効果としては、4年間で少なくとも34事業者、70名の雇用が生まれ、40名が起業をしている。k-Bizはさまざまな相談に対応し、多くの事業者の経営課題を解決に導いている。

**問** フェリー需要が高まってきているという声もあり、フェリー航路の復活やクルーズ船の寄港が待たれることから、そのために関係者と連携していくべきと考えるが、見解を聞きたい。

**答** フェリー誘致については、平成27年に国、道、市のほか、観光、輸送、荷主等の業界団体で構成する「釧路港フェリー誘致特別対策専門部会」を設立し、情報収集や課題の洗い出しを行ってきた。今年度、ひがし北海道のフェリー貨物の移出入状況などを把握する物流・動態基礎調査を実施し、現在取りまとめている。令和5年度は、この結果をもとに専門部会が中心となって対策等の議論を深めていく。



### 平和行政・平和教育のなお一層の充実を



**問** 市長には、「平和行政」を強力に推進することを期待するとともに、特に、次代を担う子どもたちには、信頼を築くことが真の友好や平和につながるのであって、戦争の悲惨さ、愚かさ、命の尊さなどを伝えるため、平和教育の充実になお一層取り組むべきと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 次世代を担う子どもたちに平和を学ぶ機会を与えることは重要であると考えている。今後も、「核兵器廃絶平和都市宣言」都市として、教育委員会や関係団体と連携し、平和教育に取り組んでいきたい。

**問** 3支所1分室の廃止に至る経緯は、まちづくり基本条例の規定が尊重されていない。市民主体のまちづくりの実現に向け、条例を機能させる仕組みを構築すべきではないか。

**答** 支所の廃止については、市民の代表である議会にまず考え方を示し、いろいろな意見をいただき、次に市民の方々にお話をしていくなど、しっかりと条例にのっとった手順を進めてきた。今後も、まちづくりの主体である市民と、市民の代表である議会、行政の役割分担、協働によるまちづくりを進めていきたい。

**問** 現行の住宅耐震改修費補助金交付制度は、この10年間で1件も利用されておらず、市の住宅耐震化率も86%となっている。市民の命を守るためにも、部分改修にも対応した利用しやすい制度に見直すべきではないか。

**答** 制度の利用が進まない要因は、対象となる家屋が築後40年以上経過していることや、所有者の高齢化などと認識している。また、共同住宅の耐震化率向上が課題であり、共同住宅の所有者や関係団体に働きかけるほか、耐震改修を行いやすいよう、他都市の事例調査を進め、補助制度拡充の検討など、耐震化率の向上に向けて情報収集していきたい。

**問** 高齢化が進み、除雪について自己責任では対応しきれない地域が年々増える現状にあって、幹線道路と同様に生活道路でも、除雪でできた雪山の除去を検討すべきではないか。

**答** 生活道路の除雪作業は、降雪量によっては

### 市民連合議員団 佐藤 勝秋 議員

10時間から15時間以上の作業時間を要している。よって、玄関前等に残った雪の処理は住民の皆さまに行っていただくよう協力をお願いしているところ です。

**問** 補正予算を組んでも高校生までの医療費無償化の実現を求めるが、見解を聞きたい。

**答** 子どもの医療費助成などの社会保障制度については、国の施策により、どこに住んでいても同様の仕組みが望ましく、全国市長会において全国一律の社会保障制度の創設を要望している。また、道内主要都市の取り組みと比較しながら、制度を整えることも必要であると考えている。さまざまな検討の結果、これからの未来を担う子どもたちに対してさらなる支援が必要であると判断し、本年8月より、中学生までの通院医療費の無償化と所得制限の撤廃を実施することとした。



## 本 会 議

## 各 会 派 代 表 質 問

3月3日(金)

## 子どもや若者の意見を最大限政策に反映させる未来への投資を

公明党議員団 月田 光明 議員



**問** こども基本法には、自治体が子どもや若者の意見を反映させることが規定されている。市の取り組みについて聞きたい。

**答** 釧路市まちづくり基本構想では、次世代を担う若者が未来に希望を描き、その希望を地域一体で支えながら実現できるまちづくりを目指している。これまで、「釧路わかもの△(さんかく)カイギ」や「わかものふれあいトーク」など、若者からの意見を聴く場を設け、反映できるものは反映していく考えで取り組んできた。民間事業者での事例にも注目しながら、仕組みを検討していきたい。

**問** 鉄道高架事業における事業費の負担割合について、他市の事例を含めて示してほしい。

**答** 令和2年度時点での概算事業費96億円の

内訳は、4%が鉄道事業者の負担、残りの96%のうち約6割(58%)が国庫補助、約4割(38%)を地方負担分として北海道と市が負担するものと見込んでいる。地方負担分は38%の約36億円で、道と市が等分で負担すると仮定し、2で割った数値約20億円としている。他市の実績としては、江別市の野幌駅鉄道高架事業の道と江別市との負担割合は3.69対1であった。

**問** 現在行っている市立病院改築事業の公募型プロポーザルでは、地元調達率を評価項目に設定し、提案を求め、評価するとしているが、どの程度の調達率になるのか。地元の業界が失望するような契約内容とならないよう調整すべきと考えるが、見解を示してほしい。

**答** 地元調達率は、病院側で設定するものではなく、提案参加者からの提示により決定する仕組みです。当然ながら地元調達率の高い提案はより多く加点され、最終的に有利になるものです。

**問** 昨今の燃油、ガス、電気料金、そして食材費等の大幅な値上げにより、市内の老人福祉施設の様子は日々悪化し、存続が危ぶまれる。この問題について認識を聞きたい。

**答** 今般の物価高騰は、市民の生活や事業者の経営に影響を及ぼしているものと認識してい

る。市としては、水道・下水道料金の軽減や、道の物価高騰対策支援事業の対象外となった高齢者施設に対し、道と同様の支援などを行った。併せて国に、社会福祉施設等が安定的な施設経営を継続できるよう、施設形態に応じた抜本的な対策を要望するとともに、介護報酬の改定などについて国の動向を注視していく。

**問** 不登校児童生徒への対応は、登校を前提とした対策ではなく、多様な学び方を保障する環境を整備することが求められていると思うが、見解を聞きたい。

**答** 現在、子どもたち一人ひとりの実態を踏まえ、個に応じた適切な支援や学習保障の確保に努めており、各学校では、別室でタブレット端末を活用する対応のほか、自宅やふれあい教室等の公的機関からオンラインで授業に参加できるようにするなどの学習支援を行っている。



## 大家族支援制度の策定を

創志会 栗屋 剛 議員



**問** 核家族化や共働きなど家庭の形態が変わる中で、世代間の支え合いが求められている。地域から孤立しない取り組みとして、今の時代に適した形での「大家族支援制度」を策定すべきと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 同制度については、他都市の状況を確認しながら、仕組みを研究していきたい。また、釧路市住生活基本計画で「子どもを生き育てやすい住まいづくり」を一つの推進方針と定めており、市営住宅では、子育て支援として子育て世帯向け住宅と、三世帯同居が可能な大家族世帯向け住宅を確保し、優先入居などの対応をしている。

**問** 国は、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを加速し、市も令和5年度予算編成において「脱炭素」を重点項目の一つとしているが、どのような方針で取り組んだの

か示してほしい。

**答** 1980年に日本で初めて釧路湿原がラムサール条約登録湿地となり、環境保全にいち早く取り組んできた。そして、ゼロカーボンシティ宣言と2つの国立公園がゼロカーボンパークに登録されたことにより、市の特徴を生かした脱炭素社会の形成をさらに進められるよう、予算編成に臨んだものである。

**問** 新型コロナウイルスが世界に広まったのはグローバル経済によるところが非常に大きく、この一翼を担うのがインバウンドである。インバウンドにはメリットとデメリットがあるが、この点をどのように考えるのか。また、その見解は今後の政策にどのように関係してくるのか。

**答** 観光においては、経済効果や国際交流の進展による文化交流がメリットで、オーバーツーリズムやごみ問題などがデメリットと考える。観光業は宿泊、飲食、交通など幅広い消費によって成り立つ地域のリーディング産業であり、引き続き地域資源の魅力発信と、誘客促進、受け入れ態勢の整備に努めていきたい。

**問** 学校の危機管理・防災体制について、東日本大震災から得られた教訓はどのように生かされているのか示してほしい。

**答** 東日本大震災において、石巻市立大川小学校を津波が襲った悲劇は、最高裁判決で震災前の学校の防災体制の不備が強く指摘されるなど、学校における責任の大きさが浮き彫りとなり、子どもたちの命を守る責任の重さを強く感じている。この判例を踏まえ、学校においては危機管理マニュアルを作成し、年1回の見直しを行っている。今後も災害への備えに万全を期していきたい。

**問** 市の町内会加入率が5割を切り、今後ますます低下しそうである。札幌市は、市の責務の規定を含めた「札幌市未来へつなぐ町内会さえあい条例」を制定し、本年4月から施行されるが、市としても同様の条例を制定する考えはないのか。

**答** 町内会は、地域コミュニティの中心として重要な役割を担っているが、加入者の減少や役員となり手不足、さらにはコロナ禍により活動は停滞を余儀なくされている。今後も加入促進を行うとともに、条例施行後の札幌市の状況を情報収集し、条例制定の有用性を研究していきたい。



# 本 会 議

## 各 会 派 代 表 質 問

3月6日(月)

### 暮らしを守るための物価高騰対策を

日本共産党議員団 梅津 則行 議員



**問** 令和5年度予算案の中に、物価高騰対策が見当たらない。国の施策が出るのを待つのではなく、基金98億円を活用した対策を実施すべきと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 令和5年度予算案については、市政方針でも述べたとおり、まずはコロナ禍からの地域の産業、経済の回復と成長、持続的に発展していくためのものとした。今、国は予備費を活用した対策を講じていくとしており、それを踏まえ、適切に対応することが必要だと考えている。

**問** 子育て世帯への経済的負担軽減のため、今年度交付金を活用して、4カ月間給食費を免除したように、給食費の無償化の継続を急ぐべきである。釧路管内の多くの町村が実施しているものであり、市も実施すべきと考えるが、見解を示してほしい。

**答** 物価高騰の対応策については、それぞれの自治体の中で判断されるものと考えており、市としては、国の施策を注視しながら検討していきたい。

**問** 補聴器購入助成制度を「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に位置付けることを提案する。日常生活の機能保持のため、難聴など高齢者に起こりやすいさまざまな身体機能低下に対する支援の一つとして検討してどうか。実態調査の実施や策定市民委員会での検討なども含めて見解を示してほしい。

**答** 地域包括支援センター実態調査は、介護予防や支援が必要な高齢者を早期に把握し、適切な支援につなげることを目的とし、現在は介護認定を受けていない70歳以上の方を対象に実施している。補聴器購入の補助制度については、超高齢社会における全国的な課題となっていることから、高齢者福祉計画に位置付けるのではなく、引き続き国へ要請していく。

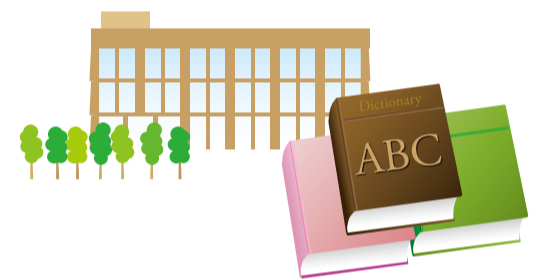
**問** 市営住宅について、空き室の多い団地への若年単身者のモデル入居や、性的少数者など、多様な住宅困窮者の入居を検討すべきではないか。

**答** 市営住宅は、住宅困窮度判定基準に基づき判定を行い、真に住宅に困窮する方へ優先的に

住宅を提供している。併せて、特定目的住宅も設け、入居希望者へ柔軟に対応している。今後も住宅に困窮している多様な世帯が、安全で安心して暮らせる住宅・住環境の整備を図れるよう、他都市の状況を研究していきたい。

**問** 学校司書については、旭川市51人、函館市15人、苫小牧市12人、北見市13人が配置されている。市も配置を進めるべきだと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 学校図書館の運営の円滑化を図る上での学校司書の必要性は認識しており、その配置については課題だと受け止めている。一方、市内小中学校の図書館では、学校支援ボランティアの皆さまに魅力ある学校図書館づくりの支援をいただいております。充実した学校図書館運営がなされている。学校司書については、今後も国に対して、法的な定数化を粘り強く要望していきたい。



### 代表質問 用語解説

#### ※1 公募型プロポーザル (公明党 月田議員)

企画競争方式の1つであり、対象業務に関して企画案・実施方針等の提出を求め、最も優れた提案者を採用する選定方法。

#### ※2 オーバーツーリズム (創志会 栗屋議員)

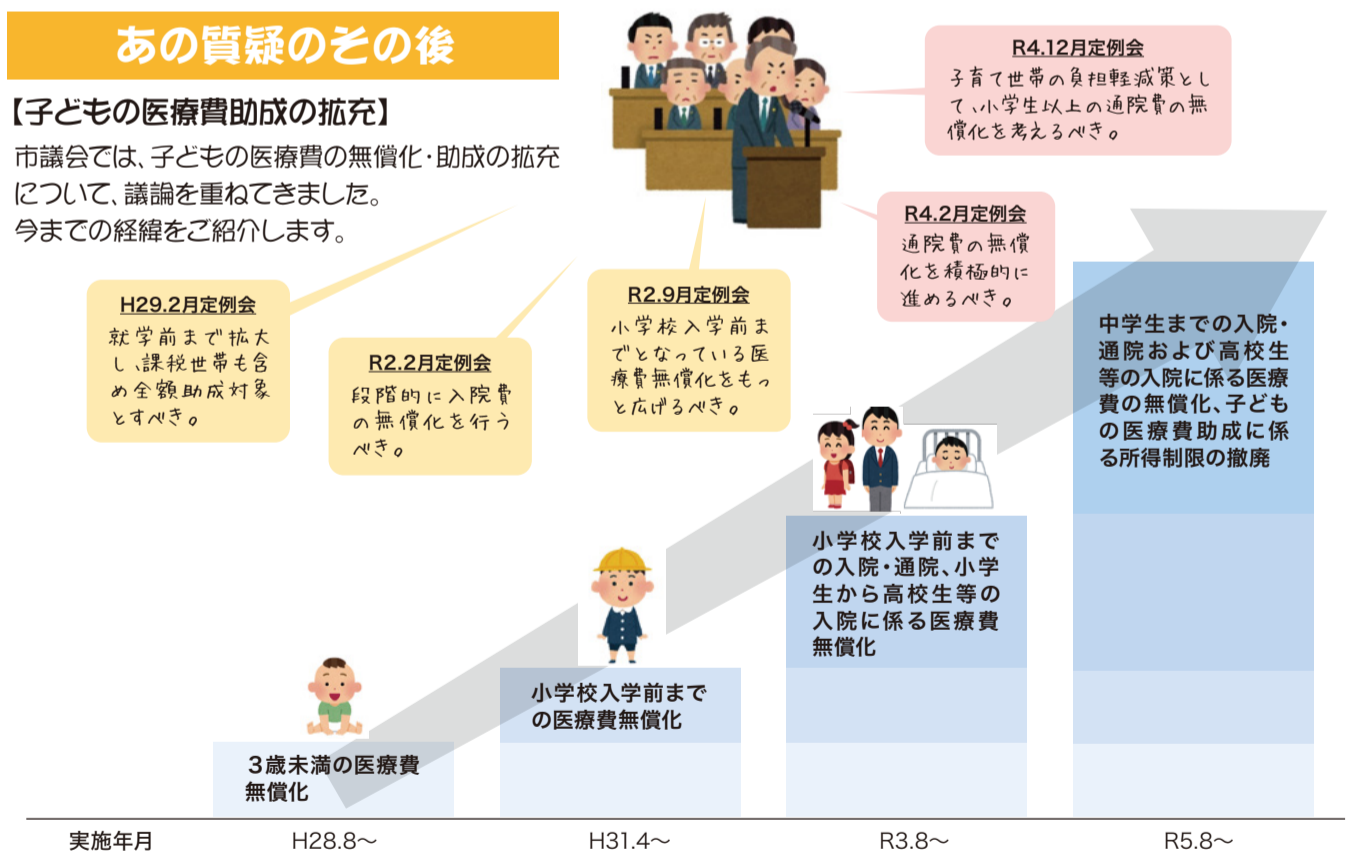
観光地において、観光客の過剰な増加が、地元住民の生活や自然環境に悪影響を及ぼしたり、土地の魅力を下させたりすることを指す造語。

(近年、ごみのポイ捨てや自然破壊、文化財の損傷のほか、観光バスによる交通渋滞や混雑、立ち入り禁止区域への侵入・撮影、夜間の騒音などが、世界各地の観光地で問題となっている。)

### あの質疑のその後

#### 【子どもの医療費助成の拡充】

市議会では、子どもの医療費の無償化・助成の拡充について、議論を重ねてきました。今までの経緯をご紹介します。



#### 【子どもの医療費助成に対する市の考え】

- ◎子どもの医療費などの社会保障制度は、本来、国の施策により、どこに住んでいても同様の仕組みであることが望ましいと考えており、全国市長会においても、全国一律の保障制度の創設を要望している。
- ◎道内主要都市の取り組みと比較しながら、制度を整えることも必要と考えている。

会派略称説明

自 政 ク 自民市政クラブ

公 明 党 公明党議員団

市 民 連 合 市民連合議員団

創 志 会 創志会

共 産 党 日本共産党議員団

# 本会議

質疑・一般質問

議員11名が「市の一般事務」について、日頃から感じている疑問や、新たな行政課題への対応など、それぞれの視点でテーマを決めて質問しました。



市議会ホームページで発言通告一覧をご覧いただけます。

## 3月6日(月)



### ※3 「釧路食料基地構想の実現を」

**問** 釧路港を核とする釧路食料基地構想に対して、帯広・十勝地域は十勝港を積出港とする十勝物流拠点化構想をまとめ、官民一体となって実現しつつある。将来の釧路の発展に禍根を残さないよう、構想の実現を官民一体となって早急に図るべきではないか。

**答** 釧路港の背後圏である「ひがし北海道」は、北海道の約4割の面積を占め、それぞれの地域特性を生かしながら広域的な取り組みが重要である。その中で、十勝圏の農畜産物などを釧路港からさらに移出拡充するなど、既存インフラを活用し事業自体の効率性を高められるよう連携していきたい。



### 「市独自の保育士の配置基準の設定を」

**問** 国の基準に基づき保育士を配置していても、現場からは、人手不足から安全な保育が難しいという声があるようだ。市として、独自の配置基準を設けるべきではないか。

**答** 保育士の配置基準の弾力化など、保育士確保に実効性のある財源確保ができるよう、北海道市長会を通じ要請しており、今後の国の動向等を注視していきたい。なお、保育施設が国の配置基準を上回る保育士配置を行っている実情を踏まえ、保育施設の利用定員に応じた市独自の補助金を保育所へ交付している。

## 3月7日(火)



### 「太陽光パネル設置に規制を」

**問** 太陽光パネルの設置は、景観の悪化や動植物の生態系をはじめとする自然を破壊する危険性が指摘されており、釧路湿原国立公園周辺の3町村は、この設置に規制をかけている。市には現在、同様の規制はあるのか。無い場合は今後どうしていくのか。

**答** 現在、文化財保護条例に基づきキタサンショウウオの保全に努めているが、豊かな自然環境を保全していくという明確な意思表示は必要と考えている。設置に係る条例制定には審議会等の手続きに時間を要することから、まずは条例制定を視野に入れたガイドラインの策定を進めていきたい。



### 「市営住宅の入居資格にある単身世帯向け区分の原則廃止を」

**問** 市営住宅において、単身世帯が入居可能な住宅の数が限られており、希望者が入れない状況である。単身高齢者の入居希望が増えているため、入居資格の「単身世帯向け」区分を原則廃止し、申し込みを受け付けるべきではないか。

**答** 入居に当たっては、住宅困窮度判定を行い、真に住宅に困窮している方へ優先してあつせんしている。希望が多い団地については、第2希望の検討や道営住宅への申し込みを助言するなどの対応に努めている。

## 3月8日(水)



### 「障がい者への虐待の現状は」

**問** 市は、障がい者への虐待の現状について、どのように認識しているのか。

**答** 今年度は、相談が9件、通報が26件、通報のうち虐待と認定したのは3件である。社会的認知度が高まり、一連の相談や通報に結びついているが、家族からの虐待は言い出しにくい現状なども認識している。地域で安心して住み続けられるよう、障がい者虐待防止センターの取り組みを進め、虐待の未然防止にしっかり取り組んでいきたい。



### 「災害時における市職員の対応力向上を」

**問** 災害対応に当たる市職員の対応力向上のため、防災士の資格を取得させる自治体がある。市においても、この取り組みができないか。

**答** 市職員は、全員が災害対策本部のいずれかの班に属し、災害発生時には決められた役割を担うこととしている。日常業務と災害時の対応の役割が連動している場合は、日頃からの対応力向上が可能だが、連動していない場合は、避難所開設訓練等において対応力向上を図っており、現時点では、防災士の資格を取得させることは考えていない。



### 「ひきこもりの方に対する支援を」

**問** ひきこもっている方が孤立し続けることがないように、当事者や家族同士が話し合える場や、学習や仕事ができる機会などの創出が必要だと考えるが、今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 声を上げづらい本人や家族が地域で孤立せず、支援につながる一步を踏み出しやすい環境を整えることが重要であり、令和5年度から実施するひきこもり支援推進事業において、まずは相談窓口の周知を図り、支援につなげていきたい。



### 「不良空家等除却補助制度の拡充を」

**問** 空き家の解体費用は150～200万円かかると言われている。現在の不良空家等除却補助制度の補助金額は上限30万円であり、解体費には足りない。上限を上げることで除却による空き家の解消が進むと考えるが、見解を聞きたい。

**答** 同制度は、平成29年度から実施しており、これまで104件の不良空家の除却が行われ、空き家の増加抑制に一定の成果があったと考えている。今般の空家特措法の改正案が3月に閣議決定されたことから、今後も法改正の動向を見極めながら対応を検討したい。



### 「高齢者を『健康ポイント事業』の対象に」

**問** 健康推進に積極的に取り組んでいる企業や事業所に、「健康づくり応援団」の登録を要請するとともに、「釧路市健康ポイント事業」の対象外となっている高齢者を対象にすべきではないか。

**答** 健康づくり応援団については、健康経営優良法人に対し、登録を積極的に働きかけていきたい。また、より効果的な健康づくり事業につながるよう、新年度策定予定の「健康くしろ21第3次計画」の検討委員会において、対象年齢の拡充等を協議していきたい。



### 「津波一時避難場所まで距離がある地域の対応は」

**問** 中鶴野地域の津波一時避難場所は鶴野小学校となっているが、場所によっては、距離があつて津波到達までに避難できない人が出てくるのではないか。

**答** 算出根拠となっている歩行スピードと基準水位の変更により、現在、全市の避難エリアの一斉調査を行っており、エリアから外れる地域があるのは事実である。代替施設を指定するための折衝を進めており、鶴野では、釧路新道を避難場所にできないか検討している。



### 「歯科医療提供体制の今後は」

**問** 歯科医師の高齢化など、歯科医院の現状や今後の動向、また、不足する歯科衛生士の養成学校開設や誘致について、見解を示してほしい。

**答** 釧路歯科医師会からは、所属する会員のうち65歳以上は約3割であること、歯科衛生士が不足し、対応に苦慮していることを聞いている。この現状と課題を踏まえ、将来的な歯科医療提供体制の確保に向け、釧路歯科医師会と意見交換を行っていきたい。

## 用語解説

※3 釧路食料基地構想  
(自政ク 三木議員)

国内有数の農水酪農産品の生産地であるひがし北海道と本州を結ぶ物流拠点として釧路港を位置付け、貯蔵や加工による高付加価値化と出荷について年間を通しての平準化を図るとともに、東日本の災害対応も兼ねた食料備蓄・供給基地構想。

※4 健康経営優良法人  
(公明党 河合議員)

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人。

※5 基準水位  
(共産党 村上議員)

津波浸水想定浸水深に、津波が建物等に衝突した際のせき上げ高を加えた水位。

# 令和5年度予算ができるまで

今定例会では、令和5年度予算案について議論・審議され、予算が成立(可決)しました。予算成立までの流れと審査の内容を紹介します。

## 予算決算常任委員会

酒巻 勝美 委員長

各分科会において、補正予算に関する審査のほか、令和5年度予算に関する付託議案について審査を行いました。

### 補正予算審査の主な項目

- ・プロスポーツ支援事業費の寄附受納状況
- ・アイヌ政策推進交付金事業の特定財源
- ・大家畜特別支援資金利子補給費の対象件数
- ・緊急避難用道路整備事業に係る経費内訳
- ・出産・子育て応援給付金の支給対象および周知
- ・春採生活館アイヌ地域交流拠点整備事業の内容

今回は各分科会の令和5年度予算審査の中から注目する内容をご紹介します。

## 総務文教分科会

### 「ふるさと納税手続きのオンライン化を」

#### 委員会での主な質疑

◎. ふるさと納税制度による寄附金控除は郵送で行う必要があるなど、手続きが大変である。多くの自治体ではワンストップ特例のオンライン申請制度を導入しており、同制度は書類申請が不要でマイナンバーカードとスマートフォンだけで手続きが可能のため、寄附者の負担軽減になると考える。手続きを簡素化することで寄附先として選ばれる要素になり、寄附額の増額にもつながると考えるが、制度導入に向けた検討状況について聞きたい。

▲. オンラインによる申請は全国的にニーズの高いものと認識している。当市においても3月中に手続きを行い、4月以降に導入できるよう進めていきたい。

## 経済建設分科会

### 「住宅耐震改修費補助金交付制度において検討される拡充内容は」

#### 委員会での主な質疑

◎. 利用の進んでいない住宅耐震改修費補助金交付制度について、今定例会の代表質問に対して、市長から制度の拡充を検討するとの答弁があった。今後、市としてどのような内容を検討するのか。

▲. 北海道の住宅耐震改修補助制度が令和5年度から拡充される予定であることを把握している。

その要件等を確認した上で、市として補助制度の拡充について検討をしていくこととなる。補助制度の拡充に当たっては、申請件数等の状況を見て、今後の予算措置について判断していく予定である。

## 民生福祉分科会

### 「街路灯整備費補助金の上限額について」

#### 委員会での主な質疑

◎. 街路灯整備費補助金の補助率等が拡充されたが、LED灯導入に際し町内会の負担は減るのか。

▲. 補助率はこれまでの10分の1から10分の8、上限額が5,000円から1万円へ拡大されたことから、町内会の負担は減ることとなる。また、LED灯設置の工事費が下がってきており、現在は1万6,000円から2万円程度の補助金の申請が多いが、補助金の内容については、5年ごとを目安に一定の見直しをかけていく。

## 1 予算案の作成

市長が、各部からの予算要求を取りまとめ、さらに議会からの予算編成についての意見や要望などを踏まえた上で、予算案を作成します。



## 2 予算案の提出

【2月定例会初日】  
市長が予算案を議会に提出し、予算の説明を行います。



## 3 本会議で質疑

本会議で、議員が市長などに対し、予算案に関する質疑をします。  
▶代表質問は2～4面、質疑・一般質問は5面に掲載



## 4 委員会で審査

予算決算常任委員会で、予算案を分野ごとに各分科会で分担し、詳しく審査します。



## 各会派が要望した重点項目抜粋

### 自政ク

- ・新型コロナウイルス対策・燃油物価高騰対策
- ・財政健全化・歳出削減・自主財源比率の向上

### 公明党

- ・駅周辺・北大通の廃墟ビル対策と再開発促進
- ・小中、中高の連携強化と小中一貫校の開校

### 市民連合

- ・避難困難地域における津波避難施設の早期整備
- ・パートナーシップ制度の創設

### 創志会

- ・支所廃止に伴う地域住民サービスの拡充
- ・大家族支援制度の策定

### 共産党

- ・低所得でも入所できる高齢者施設の整備
- ・給付型奨学金の創設

## 賛否の討論

採決に当たり、2会派が賛否の討論を行いました。要旨は次のとおりです。

### 反対討論

共産党 梅津 則行 議員

令和5年度一般会計予算ほか6件について反対討論する。  
理由の第1は、光熱費も含めた物価高騰に対して、市民の暮らしを守る対策が全く示されていないことである。また、苦しい生活を強いられている市民に国民健康保険料の引き上げは看過できない。  
第2は、職員数を減らす予算である。どのようにしたら職員が市民のために力を発揮できるのか、市民のために働きがいがある市役所を目指すべきである。  
第3は、引き続き西港への過大投資と、今後身の丈を超える投資となる駅高架事業には前のめりの予算である一方で、低所得者への支援や教育にかかる予算は十分とは言えないものである。  
第4は、支所廃止をめぐるっては、住民説明会やパブリックコメントでの反対の声を無視する対応に示されているように、市民の声を切り捨てる市政運営であることである。  
第5は、「音別町認知症高齢者グループホーム」を廃止するなど、高齢者福祉に関する施設整備を充実する施策が見えてこないことである。  
第6は、地域福祉の視点がなくまちづくりの予算である。地域福祉や防災など複雑化する課題への対応が急がれており、具体的な施策やビジョンを示さず、公的役割を果たせる支所の廃止は、地域福祉の視点が欠けている。  
最後は、平成27年度から10億円の国庫支出金を充当して推進するマイナンバーカード関連予算について、市民の個人情報を守る姿勢が全く示されていない中、なりふり構わずマイナンバーカードを推進する予算は賛成できない。  
以上、7点の理由を述べて、反対討論とする。



### 石炭対策・関連エネルギー調査分科会

理事者から、新年度予算の議案説明がありました。

主な歳出予算として、産炭地振興費3,318万1千円、炭鉱技術研修支援事業費127万4千円等を計上している。事業概要は、「産炭国に対する石炭採掘・保安等に関する技術移転等事業」の令和6年度の継続に向けて、北海道、北海道議会、釧路市議会、経済界などと連携し、国や関係機関への要望活動を行うことや、研修事業を実施する釧路コールマイン(株)に対し、坑内の保安確保等に必要設備機器の整備に対する補助などを予定している。

### 都心部市街地整備分科会

理事者から、新年度予算の議案説明がありました。

歳出予算には「釧路駅周辺整備推進事業費」として7,881万4千円を、主な歳入予算には土地区画整理事業の事業調査に対する国庫支出金として1,100万円、地域振興基金からの繰入金として6,485万3千円をそれぞれ計上している。事業概要としては、都心部まちづくり計画の推進検討、街路の概略設計、土地区画整理事業の事業調査および都心部まちづくりフォーラムの開催を予定している。

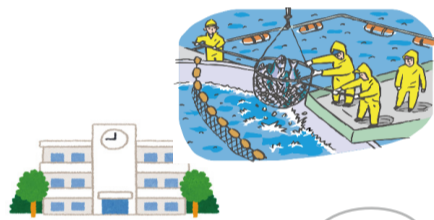
## 5 本会議で議決

本会議で、予算決算常任委員会の委員長が審査結果を報告した後、採決を行い、可決されると予算が成立します。

### 解説

「議決」とは、市長から提案された議案などに対して、議会の意思(可否)を決めることです。

この場合、予算が認められることは「可決」、認められないことは「否決」となります。



市はこの予算に基づいて事業を行うんだね!



## 賛成討論

自政ク 山口 光信 議員

令和5年度各会計予算案に関して賛成討論を行う。

市長は、就任以来、市が直面していた課題に真正面から向き合い、財政の健全化に取り組み、「都営経営の視点」を持った市政運営に努め、まちの活力を高めるため地域経済の基盤強化や雇用機会の拡大を目指すなど、さまざまな取り組みを進めてきた。

こうしたまちづくりを進めることで、財政の健全化は着実に進んでおり、基金からの繰り入れを行わずに予算を組むことができるまでに至っている。

令和5年度予算は、一般会計では982億円、一般財源総額は約561億円となり、前年度より15.5億円の増となっている。歳入における市税全体では、約1.7億円増の210億円が見込まれ、そのうち個人市民税は、人口減少等による納税義務者の減少が見込まれるものの、雇用・所得情勢の改善が見られることから、約6,300万円の増となっている。このことは、プラス成長を目指した取り組みが、人口が減少している中にあっても、個人市民税などの増という形で現れてきた一つであると評価する。

このような財政環境の下、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃、影響を受けた市民生活や地域経済の回復とともに、さらなる成長、このまちの将来を見通したまちづくりに資する取り組みに重点を置き、編成されたものと理解している。

新年度予算は、実効性のある予算となっており、まちづくりへの意欲が強く表れているものと確信し、市民生活の向上、地域経済の活性化に力を合わせていくことを表明し、賛成討論とする。

## 委員会審査

今定例会では、予算決算常任委員会と3常任委員会および2特別委員会の審査を行いました。ここでは特別委員会の審査内容をお知らせします。

### 石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会

月田 光明 委員長

#### 「釧路火力発電所への石炭の供給量は」

**Q** 釧路コールマイン(株)で採掘された石炭について、釧路火力発電所へはどれくらい供給しているのか。また、その供給量で足りているのか。

**A** 年間約20万トン供給しており、釧路火力発電所が使用する全ての量を賅っていると聞いている。

### 都心部市街地整備特別委員会

大澤 恵介 委員長

#### 釧路都心部まちづくり計画

##### 「ウォークラブルなまちづくりに向けての検討について」

**Q** 釧路駅周辺の再整備方針や公共空間デザインなどに関する議論を予定しているワークショップの開催と併せて、ウォークラブルなまちづくりを目指すに当たってのイベントなどの社会実験を行う予定はあるのか。

**A** 令和5年度は、駅前広場や歩道を活用した簡易的なイベントの実施を検討している。それ以降に実施する社会実験の内容は、ワークショップにおける再整備方針等に関する議論の内容も踏まえて検討を進めていく。



今委員会で提出された説明資料  
第2回 釧路都心部まちづくりフォーラムで公表した鳥観図(釧路駅の南側を、西側上方から見たイメージ)

## 釧路公立大学で意見交換会を開催

1月20日、釧路公立大学経済学部「地方自治論」の講義の時間をお借りし、事前アンケートで履修者からいただいた質問事項などについて、議員らが回答する形で意見交換を行いました。

(テーマ：議会と地域住民との関係性、議会からの情報発信)

### 講義の履修者からの質問事項

なぜ議員になりたいと思ったか

議員のやりがいは

市民団体はイベント開催に向けて市とどう関わっていくか

市民から困り事を相談された場合の対応は

中心市街地にぎわいを取り戻すため、議会ができること、市民の立場でできることは



(写真左から千田航 准教授、大和田礼 釧路ラーメン麺遊会会長、釧路市議会議員6名)

### 参加者からの声

(参加前)議会が何をしているかよく分からない、自分と市政の関わりをイメージしにくい。

(参加後)議員になったきっかけや、普段の活動について話を初めて聞いて興味を持った。

## 令和5年第1回2月定例会審議結果

◎全会一致で可決(同意・承認)となったもの(40件)

市 長 提 出 議 案				
予 算	令和5年度 国民健康保険阿寒診療所事業特別会計予算	条 例	基金条例の一部を改正する条例	
	令和5年度 国民健康保険音別診療所事業特別会計予算		手数料条例の一部を改正する条例	
	令和5年度 魚揚場事業特別会計予算		子ども医療費助成条例等の一部を改正する条例	
	令和5年度 動物園事業特別会計予算		家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	
	令和5年度 工業用水道事業会計予算		特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	
	令和5年度 公設地方卸売市場事業会計予算		放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 国民健康保険特別会計補正予算		釧路市の設置に係る一般廃棄物処理施設の生活環境影響調査結果の縦覧等の 手続に関する条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 後期高齢者医療特別会計補正予算		地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 動物園事業特別会計補正予算		水道事業給水条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 病院事業会計補正予算		釧路教育研究センター条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 水道事業会計補正予算		市立博物館条例及び市立美術館条例の一部を改正する条例	
	令和4年度 下水道事業会計補正予算		そ の 他	市道路線の認定の件
	令和4年度 港湾整備事業会計補正予算			工事請負契約の締結に関する件
	令和4年度 一般会計補正予算(議案第51号)		人 事	監査委員の選任について同意を求める件
	令和4年度 介護保険特別会計補正予算			人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件
こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	専決処分報告の件(令和4年度一般会計補正予算)(報告第1号)			
条 例	職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例	諮 問	専決処分報告の件(令和4年度一般会計補正予算)(報告第2号)	
	職員退職手当支給条例の一部を改正する条例		専決処分報告の件(令和4年度一般会計補正予算)(報告第2号)	
議 員 提 出 議 案				
意 見 書	アスベスト被害を抑える対策の強化を求める意見書(提出先:厚生労働大臣ほか2大臣)			
	地域のグリーントランスフォーメーション(GX)の促進を求める意見書(提出先:経済産業大臣ほか2大臣)			
	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、厚生労働大臣)			
	特定商取引法平成28年改正における5年後見直し規定に基づく同法の抜本的改正に関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣)			
	再審法改正に関する意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣)			

◎賛否が分かれたもの(20件)

○賛成 ×反対

市 長 提 出 議 案		議 案						審 議 結 果
件 名	会派名[( )内は議員数]	自政ク(8)※	公明党(5)	市民連合(5)	創志会(4)	共産党(4)		
予 算	令和5年度 一般会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 介護保険特別会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 駐車場事業特別会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 病院事業会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 水道事業会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 下水道事業会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和5年度 港湾整備事業会計予算		○	○	○	○	×	可 決
	令和4年度 一般会計補正予算(議案第42号)		○	○	○	○	×	可 決
条 例	個人情報の保護に関する法律施行条例		○	○	○	○	×	可 決
	情報公開・個人情報保護運営審議会及び情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	可 決
	職員定数条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	可 決
	労働者福祉センター条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	可 決
	音別町認知症高齢者グループホームの設置及び管理運営に関する条例を廃止する条例		○	○	○	○	×	可 決
	国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	可 決
そ の 他	音別町社会体育施設条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	×	可 決
	財産取得の件		○	○	×	○	×	可 決
人 事	副市長の選任について同意を求める件		○	○	○	○	×	同 意
議 員 提 出 議 案		議 案						審 議 結 果
件 名	会派名[( )内は議員数]	自政ク(8)※	公明党(5)	市民連合(5)	創志会(4)	共産党(4)		
条 例	市議会個人情報保護条例		○	○	○	○	×	可 決

◎請願・陳情(5件)

○採択 ×不採択

市 長 提 出 議 案		議 案						審 議 結 果
件 名	会派名[( )内は議員数]	自政ク(8)※	公明党(5)	市民連合(5)	創志会(4)	共産党(4)		
陳 情	労働者福祉センター(サンライフ釧路)のトレーニングルーム存続を求める件(陳情第1号)		×	×	×	×	○	不採択
	労働者福祉センター(サンライフ釧路)のトレーニングルームの存続及び早期再開を求める件		×	×	×	×	○	不採択
	労働者福祉センター(サンライフ釧路)のトレーニングルーム存続を求める件(陳情第3号)		×	×	×	×	○	不採択
	労働者福祉センター(サンライフ釧路)のトレーニングルーム存続を求める件(陳情第4号)		×	×	×	×	○	不採択
	労働者福祉センター(サンライフ釧路)のトレーニングルーム存続を求める件(陳情第5号)		×	×	×	×	○	不採択

※自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。

### 正副議長 退任あいさつ



議長  
松永 征明



副議長  
松橋 尚文

私たちは、任期満了により4月30日をもって、市議会議長、副議長を退任いたしました。令和元年5月に就任以来4年間、効率的な議会運営、信頼される議会の実現に努め、誠心誠意取り組んでまいりました。在任中は、新型コロナウイルスの感染拡大というこれまでに経験したことのない事態により、社会全体も大きく様変わりせざるを得ない状況に見舞われ、市議会もさまざまな影響を受けました。そのような中でも、職責を全うできたのは、市民の皆さまをはじめ関係各位のご支援・ご協力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

改選後の新しい体制におきましても、活発な議論が交わされ、議会改革の歩みが進められますことを期待しまして、退任のあいさつといたします。

### 議会広報特別委員会から



大越 拓也 松原 慶子 梅津 則行  
○板谷 昌慶 ○伊東 尚悟  
(○委員長 ○副委員長)

令和3年5月からの2年間、「市民に分かりやすい開かれた議会」を目指してさまざま、取り組んでまいりました。その一つが、この議会だよりのリニューアルです。まずは多くの市民の方に手に取って読んでいただくことを念頭に、1面に大きく写真または図などを掲載することで紙面にインパクトを与えるような工夫をしたほか、「あの質疑のその後」と題した新しいコーナーを設けるなどして、議会活動をより身近に感じていただけるよう内容を見直しました。

また、平成23年から行っている「議会報告会」においては、グループ懇談という形式に変更して、気軽な雰囲気に参加者の皆さまからのご意見やご質問をお聞きしたり、若い世代を対象とした会場を追加するなど、新しい試みにも挑戦いたしました。

改選後の新しい体制におきましても、これまで以上に積極的な情報発信に努め、議会広報の充実を図っていきたくと考えております。

日頃よりご愛読いただいております皆さまに改めて感謝を申し上げ、今任期を終了するに当たってのごあいさつとさせていただきます。